



東青地協『新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト』活動紹介

連合青森東青地域協議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、地協役員限定(青年・女性含む)での活動『新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト』を展開中です。今回は、現在、取り組みしている活動をご紹介します。

1. 新型コロナウイルス終息祈願『千羽鶴』青森市・青森市保健所へ寄贈

東青地協は、新型コロナウイルスの終息への思いを込めた千羽鶴を、7月17日(金)に新型コロナウイルス防御の砦である保健所・医療現場に従事されている皆さまが安全に業務を遂行できるよう、青森市 小野寺市長・青森市保健所へ寄贈してきましたのでお知らせいたします。

千羽鶴を受け取った小野寺市長からは、「大変ご苦労いただいている職員の皆さまにとって、今回、寄贈いただきました千羽鶴は励みになります。レインボーカラーで見ているだけで元気をいただきました。今後も、終息に向けて市としても取組みを強化していく所存であり、引き続きご支援をお願いします」との言葉をいただきました。同席しました、野村保健所長・浦田保健部長・山口次長からも感謝の言葉をいただきました。

千羽鶴制作に携わっていただきました役員の皆さまと職場・家族の皆さまに改めて感謝を申し上げますと共に、一日でも早い終息を願うばかりであります。また、小野寺市長の Facebook にも、今回の寄贈の件について掲載していただいております。※青森市保健所さんより連絡をいただき、寄贈した千羽鶴については、青森市保健所窓口に飾っているとのことでした。



2. 令和2年7月豪雨災害緊急支援カンパを実施(さくら野百貨店青森店・イトーヨーカドー青森店)

東青地協は、地協役員・青年女性役員を中心に、九州地方や岐阜、長野県を中心とする東海地方で甚大な被害をもたらした豪雨災害からの一日も早い復旧を願い、『今できる最善のボランティア活動』として7月18日(土)、さくら野百貨店前・イトーヨーカドー青森店前にて『令和2年7月豪雨災害緊急支援カンパ』と銘打った募金活動を実施し、被災地支援を呼びかけ、多くの善意(総額:40,442円)をいただきました。支援カンパ金については、連合本部「2020年7月豪雨災害連合本部対策チーム」を通じ、この災害で被災された方々の支援に役立てられます。



連合青森東青地域協議会 Facebook はじめております

本地協ニュースは、月一ペースで発行していきますが、東青地協 Facebook については、随時、取り組み活動や各種情報を更新していきますので、組合員の皆さまは是非アクセスをお願いいたします。

※検索

www.facebook.com › Places › Aomori, Aomori

連合青森東青地域協議会 - Home | Facebook

